

誘導コード CPE-01AKP

【禁忌・禁止】

**併用医療機器

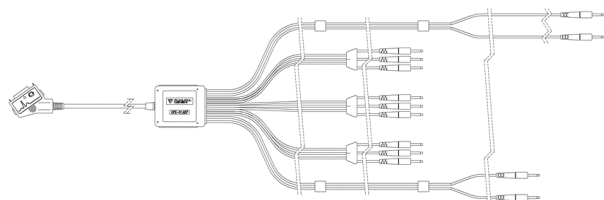
- ※※ 磁気共鳴画像診断装置（MRI 装置）と併用しないでください。
 [MRI 装置への吸着、故障、破損、火傷等が起こるおそれがあります。]

**使用方法

- ※※ コードを患者及び被検者の首に巻きつくような配置にしないでください。
 [首に巻きつくこと窒息するおそれがあります。]

【形状・構造及び原理等】

※※



動作保証条件

使用温度：10～40℃

使用湿度：30～85%RH（結露しないこと）

【使用目的又は効果】

性能

項目	仕様
導通抵抗	900Ω～1,120Ω
絶縁抵抗	DC100V、100MΩ以上

使用目的

- ・心電計用電極と機器本体を接続する導線。電極は含まない。

【使用方法等】

1. 本製品に四肢電極及び胸部電極を接続します。
2. 本製品のコネクタ部を機器本体の心電入力コネクタ部に接続します。
3. 四肢電極及び胸部電極を患者または被検者に取り付け、心電図を記録します。

【使用上の注意】

**重要な基本的注意

- ※※ 1. 指定の機器以外、接続しないでください。指定の機器については、接続する機器の添付文書を確認するか、もしくは最寄りの販売会社までお問い合わせください。
 [本来の性能や機能が損なわれ、重大な事故を引き起こす可能性があります。]
2. 破損（キズ、はがれ、変形等）した製品は使用しないでください。
 [傷害を負ったり、物的損害のおそれがあります。]
- ※3. 長時間測定する場合、コードが患者および被検者の体を圧迫していることが無いことを適宜確認してください。
 [血流を阻害し、圧迫壊死を生じることがあります。]
- ※4. 他の電気器具などに患者及び被検者が触れることの無いように注意してください。

- ※5. 本製品を電極や機器本体からはずす際は、コードを持たずにコネクタを持って引き抜いてください。
 [断線のおそれがあります。]

**6.コード類の接続が正確であることを確認してください。

- ※7. コードを強くねじらないでください。コードを巻いて束ねた状態から強く引っ張るとねじれの原因となります。

[断線や破損のおそれがあります。]

**8.物や患者および被検者の体の下にコードがこないよう、

また踏まれるおそれの無いようにしてください。

[断線や破損のおそれがあります。]

9. 本製品は滅菌できません。

10. 本製品は防水仕様ではありません。

**相互作用（他の医薬品・医療機器等との併用に関すること）

**併用禁忌（併用しないこと）

医療機器の名称等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
磁気共鳴画像診断装置（MRI 装置）	使用禁止	※MRI 装置への吸着、故障、破損、火傷等が起こるおそれ

【保管方法及び有効期間等】

保管方法

水のかかる場所、化学薬品の保管場所、ガスの発生する場所等に保管しないでください。

耐用期間

耐用期間：2 年 [自己認証（当社データ）による]

【保守・点検に係る事項】

- ※1. 使用前に心電図の波形が正常に表示されることを確認してください。
- ※2. φ3mm ピンチップの電極接続部を有する製品は、2 か月に 1 回程度、表面を 2000 番程度の紙やすりで φ3mm ピンチップの表面を磨いてください。
 [φ3mm ピンチップの表面に絶縁皮膜が形成され、本来の性能や機能が損なわれる可能性があります。]
- ※3. 本製品使用後は、中性洗剤または 70%イソプロピルアルコールで拭き、シンナー、トルエンなどの有機溶剤は使用しないでください。コードを拭く際は、接続コネクタ等からコードを引っ張るように拭かず、コード部を握って拭いてください。
 [コード被覆の劣化を促進し、破損のおそれがあります。特に有機溶剤やクレゾール石けん液等の消毒液はコード被覆の劣化を促進します。]
- ※4. 拭いた後は乾燥していることを確認してご使用ください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

フクダ電子株式会社

電話番号：03-3815-2121(代)